

本部	順心会本部		総務・人事 TEL(079)430-0270 FAX(079)430-0271
	〒675-0122 加古川市別府町別府865-1		経理 TEL(079)430-0272 FAX(079)430-0271
病院	のじぎく福祉会本部		
	〒675-0003 加古川市神野町神野136-8		TEL(079)438-9696 FAX(079)438-9697
病院	順心病院		脳神経外科／内科／循環器科／外科／整形外科／耳鼻咽喉科／消化器内科／消化器外科／神経内科／形成外科 呼吸器外科／麻酔科／リハビリテーション科／放射線科 【診療時間】 午前9:00～12:00 午後16:00～19:00
	〒675-0122 加古川市別府町別府865-1		TEL(079)437-3555 FAX(079)437-6785
病院	順心リハビリテーション病院		内科／リハビリテーション科／神経内科／循環器内科／放射線科／歯科口腔外科 【診療時間】 月～土 午前9:00～12:00 休診 日曜日、祝祭日
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632		TEL(079)438-2200 FAX(079)438-6085
病院	加古川脳神経・認知リハビリテーション研究センター		TEL(079)451-8730 FAX(079)451-8731
	順心淡路病院		内科／呼吸器内科／消化器内科(内視鏡)／循環器内科／糖尿病内科／外科／整形外科／脳神経外科 皮膚科／放射線科／リハビリテーション科／歯科口腔外科
病院	〒656-2156 淡路市大町下66-1		TEL(0799)62-7501 FAX(0799)62-7502
	★ご案内 ●歯科口腔外科(月・木・金・土) ★診療科目、時間等は上記の電話にてお問い合わせ下さい		
病院	順心神戸病院		脳神経外科・整形外科・救急科・内科・外科・肛門外科・リハビリテーション科・皮膚科・麻酔科 【診療時間】 9:00～12:00、16:00～19:00
	〒655-0008 神戸市垂水区小東台868-37		TEL(078)754-8700 FAX(078)754-8701
介護老人保健施設	白寿苑		受付窓口営業時間 月～金／8:45～17:30 土／8:45～13:00 順心かんの寿(デイケア) 営業時間 月～土／9:30～15:30 日／休業
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632		TEL(079)438-2999 FAX(079)430-5108
介護老人保健施設	淡路白寿苑		受付窓口営業時間 月～土／8:30～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～金 9:30～15:40 土・祝 9:30～15:40 日／休業
	〒656-2151 淡路市大町畑584-6		TEL(0799)62-7200 FAX(0799)62-7201
介護老人保健施設	夢前白寿苑		受付窓口営業時間 月～金／9:00～17:00 土／9:00～13:00 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土／9:30～15:55 日・祝／休業
	〒671-2135 姫路市夢前町塚本77-9		TEL(079)335-3320 FAX(079)335-1060
介護老人保健施設	加古川白寿苑		受付窓口営業時間 月～土／8:45～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土・祝 9:00～17:30 日／休業
	〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1		TEL(079)430-0033 FAX(079)430-0034
介護老人保健施設	加西白寿苑		受付時間 平日 9:00～17:00 土 9:00～13:00 日・祝／休業 デイケア営業時間 平日・土 10:00～16:30 日・祝／休業
	〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1		TEL(0790)43-9800 FAX(0790)43-9801
介護老人保健施設	高砂白寿苑		受付窓口営業時間 平日 9:00～17:30 土 9:00～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土・祝 9:30～16:00 日／休業
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-1		TEL(079)247-9811 FAX(079)247-9815
介護老人保健施設	神戸長者町白寿苑		受付窓口営業時間 月～土 8:30～17:30 日・祝／休業 デイケア営業時間 月～土・祝 10:00～16:00 日／休業
	〒653-0866 神戸市長田区長者町19-1		TEL(078)646-9890 FAX(078)646-9893
看多機	順心会看護小規模多機能型居宅介護別府		
	〒675-0122 加古川市別府町別府861-5		TEL(079)451-5544 FAX(079)451-5534
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション別府		
	〒675-0122 加古川市別府町別府861-5		TEL(079)451-5104 FAX(079)451-5103
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション加古川		
	〒675-0003 加古川市神野町神野186-10		TEL(079)438-4565 FAX(079)430-5152
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション宝殿		
	〒675-0054 加古川市米田町平津426-1		TEL(079)433-0901 FAX(079)433-0915
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション学園都市		
	〒655-0008 神戸市垂水区小東台 868-37 順心神戸病院		TEL(078)754-9164 FAX(078)754-9165
訪問看護ステーション	順心会訪問看護ステーション淡路		
	〒656-2156 淡路市大町下66-1		TEL(0799)62-6910 FAX(0799)62-6911
グループホーム	オリーブの家		
	〒656-2151 淡路市大町畑638-4		TEL(0799)60-1150 FAX(0799)60-1151
グループホーム	しらぎくの家		
	〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1		TEL(079)430-0888 FAX(079)430-0888
グループホーム	しらゆりの家		
	〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1		TEL(0790)43-9804 FAX(0790)43-9804
グループホーム	すずらんの家		
	〒675-0005 加古川市神野町石守1651-10		TEL(079)430-5030 FAX(079)430-5031
グループホーム	のじぎくの里		
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3		TEL(079)247-9206 FAX(079)247-9201
特別養護老人ホーム	こすもす園		デイサービス営業時間 月～土 9:20～16:30
	〒675-0003 加古川市神野町神野136-8		TEL(079)438-7770 FAX(079)438-7686
特別養護老人ホーム	のじぎくの里		デイサービス営業時間 月～日 9:00～16:30 ホームヘルパー受付時間 月～日 8:30～17:30
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3		TEL(079)247-9200 FAX(079)247-9201
特別養護老人ホーム	れい和こすもす園		
	〒675-0003 加古川市神野町神野145-2		TEL(079)438-0666 FAX(079)438-7685

発行所	社会医療法人社団 順心会本部	社会福祉法人のじぎく福祉会本部	発行責任者／理事長 栗原 英治
	〒675-0122 加古川市別府町別府865-1 TEL (079) 430-0270 FAX (079) 430-0271	〒675-0003 加古川市神野町神野136-8 TEL (079) 438-9696 FAX (079) 438-9697	印刷所／田中印刷出版株式会社 〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町3-1-4 発行日／令和8年1月30日 ①3430

大学	関西看護医療大学		〒656-2131 淡路市志筑1456-4 TEL(0799)60-1200 FAX(0799)60-1201 E-mail: daigaku@kki.ac.jp URL http://www.kki.ac.jp
	関西総合リハビリテーション専門学校		〒656-2132 淡路市志筑新島7-4 TEL(0799)60-3600 FAX(0799)60-3610
学校	順心病院居宅介護支援センター		〒675-0122 加古川市別府町別府865-1 TEL(079)430-0211 FAX(079)430-0818
	順心会居宅介護支援センター加古川		〒675-0003 加古川市神野町神野186-10 TEL(079)430-5117 FAX(079)430-5101
居宅介護支援センター	夢前白寿苑居宅介護支援センター		〒671-2135 姫路市夢前町塚本77-9 TEL(079)335-2578 FAX(079)335-1060
	順心会居宅介護支援センター宝殿		〒675-0054 加古川市米田町平津426-1 TEL(079)434-4028 FAX(079)434-4100
居宅介護支援センター	順心会居宅介護支援センター学園都市		〒655-0008 神戸市垂水区小東台 868-37 順心神戸病院 TEL(078)754-9081 FAX(078)754-9082
	順心会居宅介護支援センター淡路		〒656-2156 淡路市大町下65-1 TEL(0799)62-7911 FAX(0799)62-7922
居宅介護支援センター	加西白寿苑居宅介護支援センター		〒675-2321 加西市北条町東高室字四ツ池1231-1 TEL(0790)43-9800 FAX(0790)43-9801
	加古川白寿苑居宅介護支援センター		〒675-0015 加古川市野口町坂井字西ノ大町58-1 TEL(079)430-0495 FAX(079)430-0496
居宅介護支援センター	こすもす園居宅介護支援センター		〒675-0003 加古川市神野町神野136-8 TEL(079)438-7774 FAX(079)438-7685
	のじぎくの里居宅介護支援センター		〒671-0123 高砂市北浜町西浜773-3 TEL(079)247-9210 FAX(079)247-9209
居宅介護支援センター	神戸長者町白寿苑居宅介護支援センター		〒653-0866 神戸市長田区長者町19-1 TEL(078)646-9891 FAX(078)646-9892
	地域包括支援センターかこがわ北		〒675-0003 加古川市神野町神野186-10 TEL(079)430-5560 FAX(079)430-5561
ケアハウス	やすらぎ		定期巡回受付時間 月～日 8:30～17:30
	〒675-0005 加古川市神野町石守1632-1		TEL(079)438-5770 FAX(079)438-5760
ケアハウス	津名やすらぎの里		ホームヘルパー受付時間 月～日 8:30～17:30
	〒656-2156 淡路市大町下65-1		TEL(0799)62-7400 FAX(0799)62-7401
ケアハウス	すこやか		デイサービス営業時間 月～土 8:30～18:00
	〒675-0015 加古川市野口町坂井59-1		TEL(079)430-0200 FAX(079)430-0201
障がい	自立支援センター むさしの里		
	〒671-0123 高砂市北浜町西浜751-1		TEL(079)247-8080 FAX(079)247-8070
障がい	障がい者ケアセンター かの		
	〒675-0003 加古川市神野町神野156-29		TEL(079)438-8577 FAX(079)438-8566
リハビリテーション	順心リハビリテーション病院		
	地域リハビリテーションセンター		〒675-0005 加古川市神野町石守1632 TEL(079)438-9070 FAX(079)438-9071
生活支援ハウス	加古川市生活支援ハウス		
	〒675-0015 加古川市野口町坂井59-1		TEL(079)430-0200 FAX(079)430-0201

社会医療法人社団順心会／社会福祉法人のじぎく福祉会 機関紙



- 理事長挨拶
- フォローアップ研修／研究交流会
- 現場を支える新しい仲間 ― 特定技能人材とともに歩む順心会―
- 令和7年度職員旅行について／ハラスメント研修
- 障がい者ケアセンターかの 生活介護サービスのご案内



順心会	E-mail:hojin_honbu@junshin.or.jp	のじぎく福祉会
https://www.junshin.or.jp/	求人サイト https://www.junshin-recruit.jp/	http://www.nojigiku.or.jp/

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかに新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

2026年を迎え、医療・介護を取り巻く環境は大きな転換期にあります。物価やエネルギー価格の上昇により、全国の多くの医療・介護施設が厳しい経営環境に直面している状況は、報道等でも広く取り上げられるようになりました。

こうした状況を受け、国の政策においても、地域医療・介護を持続可能なものとするため、物価や賃上げを反映した診療報酬・介護報酬の見直しの必要性が、これまで以上に現実的な課題として議論されるようになってきました。特に介護分野においては、本来の改定時期を待たず、状況に応じて前倒しで報酬を見直す動きも見え始めており、医療・介護現場を下支えするための制度の在り方に注目が集まっています。

当院といたしましては、こうした社会や制度の動きを注視しながら、変化に適切に対応するとともに、限られた環境の中でも医療・介護の質を維持・向上させるため、業務の効率化やICTの活用を進めてまいります。そして何より、患者様・利用者様の負担や、必要な医療・介護サービスを適切なタイミングで、無理なく利用できるよう、地域に根ざした医療・介護機関としての役割を大切にまいります。

本年も、地域の皆様の健康と安心を支える存在であり続けられるよう、職員一同、誠心誠意努めてまいります。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



社会医療法人社団 順心会

社会福祉法人のじぎく福祉会

理事長 栗原 英治

順心会は、地域医療の皆様に安心と信頼の医療を提供いたします

順心病院

24時間脳神経外科
救急対応を行っております

☎ 079-437-3555

順心神戸病院

24時間 救急対応を
行っております
土・日・祝日救急対応は、
整形外科・脳神経外科を強化中

☎ 078-754-8700

順心リハビリテーション病院

社会復帰を目指しリハビリ
提供を積極的に行っております

☎ 079-438-2200

順心淡路病院

急性期～回復期～慢性期～在宅へ向け、
とぎれのない良質な医療・介護
を行っております

☎ 0799-62-7501

フォローアップ研修

令和7年4月1日、順心会とのじぎく福祉会の両法人合わせて58名の新入社員を迎えました。入社から約半年が経過したことを受け、4月に立てた目標の振り返りや今後の目標の再設定、また仲間同士の情報共有を目的として、11月11日と11月27日の2日間に分けてフォローアップ研修を実施しました。

午前中は、4月に立てた目標の振り返りと、半年後に向けた新たな目標設定を行いました。その後、同職種ごとのグループに分かれ、各自が発表を行い、グループ内で情報共有を行いました。

午後からは、他職種混合のグループに分かれ、実際に病院や各施設で起こり得るケースを想定したケースワーク集に取り組みました。それぞれの職種によって考える視点が異なることから、職種ごとの考え方や着目点の違いについて、新たな気づきや発見を得る機会となりました。

最後に、一日の振り返りも兼ねて、決意表明として「半年後の2026年4月時点での自分になっていきたいか」「そのために何をすべきか」をテーマに、1人2分ずつ発表していただきました。全員が半年前と比べて明らかに成長した姿を見せてくれ、安心するとともに、大変心強く感じました。

参加者からは、「来年度に向けた目標を同職種グループで話し合う場では、他の同期の目標を聞く中で、新たな目標を立てるきっかけに気づくことができ、大変有意義な意見交換の場となりました。」「お互いの現状を話し合うことで、自分だけが悩んでいるわけではないと分かり、不安が軽減しました。また、他の同期がどのような工夫をしているのかを知ることができ、今後の自身の業務改善の参考になりました。」「自分の中にはなかった新鮮な考えを共有してもらい、とても良い刺激を受けました。」「悩みや不安が出てきやすい時期で、モチベーションも少し下がり気味でしたが、今回、同期で集まり話せる機会を設けていただいたおかげで、それぞれが各現場で奮闘していることを知ることができ、同期の心強さを改めて感じました。明日からも頑張ろうと思います。」とコメントいただきました。

今後も、順心会およびのじぎく福祉会のさらなる発展に貢献してくれることを期待しています。



研究交流会

2026年1月31日(土)に、ホテルオークラ神戸 平安の間にて「第17回 順心会・のじぎく福祉会 研究交流会」を開催する運びとなりました。



〈第17回 開催テーマ〉

「医療崩壊の危機にどう立ち向かうか ～持続可能な組織を目指して、今私たちができること～」

今回より新たな取り組みとして、人材不足や利用者数の減少など、私たちが直面している医療・福祉現場の課題を改めて見つめ直し、各施設における業務改善、ICTの導入、人材確保などの具体的な取り組みを共有することで、法人全体の連携と学びを深めることを目的としています。

開催テーマに沿って、学術的・経営的視点を重視した研究に取り組み、現在、各施設において演題発表に向けた準備が進められています。今回よりテーマを統一したことで、各研究の成果をより比較しやすい内容となるのが期待されます。各施設からどのような研究発表が行われるのか、私たちも非常に楽しみにしています。

なお、研究交流会当日の内容につきましては、次号にてご紹介する予定です。どうぞお楽しみに。



第16回 順心会・のじぎく福祉会 研究交流会

現場を支える新しい仲間

【なぜ今「特定技能人材」なのか】

少子高齢化の進行により、医療・介護の需要は今後も高まる一方、現場を支える人材の確保は全国的な課題となっています。医療・介護の質と安全を維持するためには、安定した人材確保と計画的な育成が欠かせません。こうした背景のもと導入されているのが「特定技能人材」です。特定技能制度は、人手不足が深刻な分野において、一定の技能水準と日本語能力を有する外国人が就労できる在留資格制度であり、医療・介護分野では専門性をもって現場業務に従事できる人材として位置づけられています。

特定技能（介護）では、国が定めた技能試験への合格と、業務に必要な日本語能力が求められ、在留期間は最長5年とされています。さらに、在留中に【介護福祉士】の資格を取得した場合には、在留資格の変更により長期的な就労が可能となり、永住につながる道も開かれています。これにより、将来を見据えた人材育成と定着が可能となります。

特定技能人材は、単なる「外国人労働者」ではなく、制度に基づく要件を満たした資格ある専門人材です。日本人職員と同じチームの一員として、患者さん・利用者さんの安全と安心を支えています。

このたび順心会では、初めて特定技能人材を受け入れることとなり、順心リハビリテーション病院において、現場を支える新しい仲間4名が加わりましたので、ご紹介させていただきます。特定技能人材の受け入れは、多様な人材が互いを尊重し、共に成長できる職場づくりを大切にし、現場の安定とサービスの質の向上につながる取り組みです。

4名の新しい仲間のご紹介

※本特集では、個人情報保護およびプライバシーへの配慮から、スタッフの氏名は掲載しておりません



- ・出身国：インドネシア
- ・趣味：音楽鑑賞、料理
- ・日本語レベル：日常会話が可能
業務指示は日本語で理解できる
- ・ひとこと：積極的にあいさつすることを心掛けています。



- ・出身国：インドネシア
- ・趣味：音楽鑑賞、料理
- ・日本語レベル：日常会話が可能
業務指示は日本語で理解できる
- ・ひとこと：小さなことでも報告、連絡、相談を大切にしたいと思います。



- ・出身国：インドネシア
- ・趣味：料理、ケーキ作り
- ・日本語レベル：日常会話が可能
業務指示は日本語で理解できる
- ・ひとこと：患者さんとうまくコミュニケーションがとれるように日本語をはやく話せるようにしたいです。



- ・出身国：インドネシア
- ・趣味：映画鑑賞、絵を描く
- ・日本語レベル：日常会話が可能
- ・ひとこと：今よりもオムツ交換がもっと早くできるように頑張りたいです。

▶現場レポート | 医療・介護現場で働く特定技能スタッフの一日

今回の現場レポートでは、順心リハビリテーション病院で働く特定技能スタッフの、一日の流れや仕事への思いを伺いました。実際の現場の様子を通して、特定技能人材の「リアル」をご紹介します。

【出勤】

朝は神姫バスに乗って、他の職員と同じ時刻に出勤します。病棟に上がって1日の業務内容を自分たちで確認し、業務に取りかかります。

【業務内容】

病棟での看護補助業務を担当しています。患者様のオムツ交換や入浴介助、シーツ交換や環境整備など、チームの一員として役割を担っています。



さあ、今日も一日がんばりましょう

挨拶は明るく、いつも丁寧です



出勤時の様子



これから各病室を回ります



－特定技能人材とともに歩む順心会－

【休憩時間】

休憩時間は日本人スタッフと一緒に、休憩室で手作りのお弁当を食べます。仕事以外の話題で会話が弾むこともあります。また、昼食後に彼女たちにとって大切な礼拝（サラート）を行います。浴室にマットを敷いてお祈りをします。

お弁当は毎日手作りです



【日本人スタッフとのやり取り】

初めは日本人スタッフから声掛けして業務を進めていましたが、慣れてきた今では自分から「これしますか?」「何かありますか?」など進んで聞いてきてくれます。

本人コメント▶

日本で働いて感じたこと

「仕事の進め方が早い事や、時間をきちんと守る事、そしてたくさんの親切な人に出会いました」「責任感の強さと丁寧な仕事の仕方を学びました。小さなことでも、報告・連絡・相談が大切だと感じました」

仕事のやりがい

「私のやりがいは、利用者さんに挨拶すると暖かい笑顔で元気に迎えてもらえることです」「患者さんの日常生活を支える仕事にやりがいを感じています。小さな変化に気づけたとき嬉しくなります」

困ったこと・成長したこと

「困ったことは、日本語の専門用語や言い回しが難しかったことです」「言いたいことがすぐに出て来ず困ることがありました」「成長したことは、積極的に挨拶をするようになり、少しずつ日本語でコミュニケーションが取れるようになったことです」



【受け入れ側の声 | 特定技能人材を迎えて】

特定技能人材の受け入れにあたり、現場や管理部门ではどのような思いがあったのでしょうか。ここでは、実際に関わる職員の声をご紹介します。

●看護師長・介護主任・教育担当者の声

Q. 導入前に不安はありましたか？

言葉はわかると聞いていたがどの程度通じるのか、文化の違いなどからコミュニケーションが上手くとれるのか不安でした。

Q. 実際に受け入れてみていかがですか？

仕事に対する姿勢はとてもまじめで好印象です。文化の違いや日本の職場での働き方に戸惑いもあるかと思いますが、私たちも戸惑うことはありますが、よく頑張ってくれていると感じます。

Q. 日本人スタッフへの影響はありましたか？

最初はかわり方に関して戸惑う意見が多かったように思いますが、それも少なくなっているように思います。日本人スタッフも接し方や話し方、教育の仕方など成長しているのを感じます。

Q. 教育面で工夫していることはありますか？

定期的に指導者と一緒に実技訓練をしており、細かい注意点を翻訳しながら伝えます。また、業務中は理解度をその都度確認しながら無理のないペースで指導しています。

Q. 成長を感じる場面はありますか？

仕事に関して出来る事が増えてきました。最初に比べて明るい声掛けができており、患者様に笑顔で接している場面も見られるようになりました。



●事務（人事・総務）の声

Q. 受け入れにあたり苦労したことは何ですか？

地域性もあり、住居探しから難航しました。登録支援機関のアドバイスをいただきながら、電化製品や生活用品の準備、規程や説明書類の整備など手分けして準備をおこないました。

Q. 今後に向けての思いを教えてください。

持続可能な人材確保を目指す中で、特定技能人材の受け入れは重要な選択肢です。外国の方が活躍できる環境を整えながら、本人の将来と組織の成長の双方につなげていきたいと思っています。



今回の特集では、医療・介護現場を支える新しい仲間である「特定技能人材」についてご紹介しました。特定技能人材は、制度に基づいた資格と能力を備え、私たちと同じ目的意識をもって現場で働く大切な仲間です。順心会では、国籍や文化の違いに関わらず、一人ひとりが安心して力を発揮できる職場づくりを大切にしています。特定技能人材の受け入れは、人材確保にとどまらず、現場の活性化や医療・介護サービスのさらなる質の向上につながるものと考えています。これからも私たちは、多様な仲間とともに学び、成長しながら、地域に信頼される医療・介護の提供に努めてまいります。

令和 7 年度職員旅行について